

高潮ハザードマップ

高潮ハザードマップの見方

この高潮ハザードマップは避難場所、防災関係機関等の位置を記載した地図情報及び想定される高潮の浸水域と浸水深を記載しています。

この高潮ハザードマップの浸水域や浸水深は、過去最大規模の台風を基本とし、各海岸で潮位偏差（潮位と天文潮の差）または高潮が卓越する複数の経路を設定して高潮浸水シミュレーションを実施し、最大の浸水深が示されるようにしておりますが、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。

浸水域や浸水深は、地面の凹凸や構造物等の影響により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。

高潮が発生する時には、台風の接近による暴風雨も同時に発生し、高潮による浸水の危険を感じてからの避難は移動に危険を伴う場合があります。高潮の発生が予測される場合には早めの避難を心がけることが大切です。

いざという時に備え、自宅周辺の避難場所や避難経路、危険箇所等を確認しておきましょう。

最大浸水深 (m)

- 5m以上 ~ 10m未満
- 3m以上 ~ 5m未満
- 1m以上 ~ 3m未満
- 0.5m以上 ~ 1m未満
- 0.3m以上 ~ 0.5m未満
- ~ 0.3m未満
- 海拔5m線
- 海拔10m線

凡 例

- | | |
|----------------------------|---------------------|
|
収容避難所 |
一時避難場所 |
|
高潮時に使用できない
避難場所・避難所 |
警察施設 |
|
消防施設 |
救急告示病院 |
|
消防団施設 |
飲料水兼用
耐震性貯水槽 |
|
ヘリコプター
離着陸場 |
サイレンスピーカー |



海拔5mと10mの線を入れていきますので、避難の際の目安とし、**海拔10m以上の避難所へ事前避難しましょう！**

浸水域と浸水深は豊前豊後沿岸高潮浸想定区域図(令和3年6月)に基づく